

【Web開催】認可保育所向け 認定こども園移行セミナー

お問い合わせNo. S117460

■ 開催日時などについて

開催日時 2024年**9/2(月)・17(火)・26(木)・10/2(水)**
開催時間:13:00~15:00 (ログイン開始:開始時間30分前~) ※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

申込期限 ・銀行振込み:開催日6日前まで ・クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます

金額 ■ 会員価格(1名様) ■ 一般価格(1名様)
 税込 **11,000** 円(税抜10,000円) 税込 **8,800** 円(税抜8,000円)
 ※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へ ご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

■ 講演内容について

第1講座	未来の幼保業界から認定こども園を考える 認可保育所の現状を踏まえて、 認定こども園移行がなぜ今必要なのかをお伝えいたします。	株式会社船井総合研究所 子育て支援部 教育グループ こども園・幼稚園チーム 佐藤 優衣
第2講座	認可保育所が考えたい認定こども園移行に向けたポイント 認定こども園移行で押さえるべきポイントを、 要点を絞ってお伝えいたします。	株式会社船井総合研究所 子育て支援部 教育グループ こども園・幼稚園チーム 齋藤 拳
第3講座	認定こども園移行後の運営体制構築に向けて	
第4講座	これから実施すべきこと 認定こども園移行はゴールではありません。認可保育所が認定こども園へ移行した後、 園経営の持続性を目指すために考えるべきことについてお伝えいたします。	株式会社船井総合研究所 子育て支援部 教育グループ こども園・幼稚園チーム リーダー 居村 朋哉

株式会社船井総合研究所
子育て支援部 教育グループ
こども園・幼稚園チーム

佐藤 優衣

中央大学卒業後、新卒で株式会社船井総合研究所に入社。在学中に中学校教諭一種免許状(社会)・高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)を取得し、4年間塾講師としても業務に従事してきた。入社後は主に学校法人立の幼稚園や認定こども園の運営安定化を支援し、Z世代としての強みを生かしたSNSの活用など、Webマーケティングの支援を得意としている。これまでの経験を踏まえ、日本の将来を担う子どもたちの基盤を作る幼保業界の伴走支援を行っていく。



株式会社船井総合研究所
子育て支援部 教育グループ
こども園・幼稚園チーム

齋藤 拳

日本大学経済学部を卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。在学中には経済学を専攻し、経済理論を学びつつさまざまな業界の経済的現象を分析し、産業の実態や企業の戦略について研究をしてきた。入社後は幼稚園・認定こども園の運営安定化の支援や認定こども園移行のサポートを担当。WEB広告を活用した園児募集のサポートや、公定価格の試算ソフトを活用した収支シミュレーションの作成、そのほか公定価格や処遇改善等加算など加算に関するサポートに従事している。



株式会社船井総合研究所
子育て支援部 教育グループ
こども園・幼稚園チーム チーフコンサルタント

高橋 叡功

一橋大学大学院経済学研究科修了後、株式会社船井総合研究所に入社。大学院在籍中は公共経済学・財政学や行動経済学を専門にする。入社後は在学中培った調査・分析能力を駆使して、施設型給付幼稚園・認定こども園移行サポートや、オンラインも併用した園児募集計画策定・実行支援をはじめとする、主に学校法人立の幼稚園や認定こども園への経営全般のコンサルティングに従事している。細やかな数値分析を基にしたコンサルティングスタイルを得意としていて、その精度には定評がある。



株式会社船井総合研究所
子育て支援部 教育グループ
こども園・幼稚園チーム リーダー

居村 朋哉

東京理科大学理学部数学科卒業後、船井総合研究所に入社。在学中に中学校・高校の数学の教員免許を取得。



子ども・子育て支援新制度開始移行、認可保育所向け認定こども園移行サポートを中心にコンサルティングサービスを提供している

今後の園経営を真剣に考えて行きたいが、日々忙しく手短に勉強したい方へ

全国から参加OK!
オンライン
セミナー

認可
保育所
向け

2時間で 認定こども園 移行がわかる

セミナー

2024年最新版

このような方に
オススメの
セミナーです!



- ▶ 認定こども園移行を検討しているが、セミナーに行く時間がない
- ▶ 認定こども園移行のポイントだけ知りたい
- ▶ 忙しくて東京に行く時間がない
- ▶ 認可保育所経営に不安を感じている
- ▶ 保護者の就労形態、場所に関係なく、全ての子どもたちに入園して欲しい

認定こども園移行までのポイント・認定こども園移行後の運営について要点を絞ってお伝えします!

- 01 「保育」から「教育」へ保護者認識の変化!
- 02 待遇改善と環境整備による教育・保育の質の向上
- 03 絶対に間違えてはいけない1号認定の定員設定



お申込みはこちらからお願いいたします

スマホ・タブレットの方は右記のQRコードを読み込んでいただきWeb ページにある申込みフォームよりお申込みいただけます。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込み HP URL <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/117460>

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。
 TEL : 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)

船井総研セミナー事務局 E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

お問い合わせNo. S117460



開催
日時

2024年**9/2(月)・17(火)・26(木)・10/2(水)**
 全日開催時間:13:00~15:00(ログイン開始:開始時間30分前~) ※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

【Web開催】認可保育所向け 認定こども園移行セミナー

お問い合わせNo.
S117460

主催



サステナブルな成長を促す。Funai Soken

株式会社船井総合研究所

〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-4-10 船井総研大阪本社ビル

当社ホームページからお申込みいただけます。

(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索窓に [お問い合わせNo.] を入力してください)

117460



少子化による
就学前人口の
減少に
負けない
強い園を作る

—全国で約86.7%の市区町村(1,510自治体)で待機児童なし— 認可保育所の認定こども園への移行 に関する総まとめをお伝えするセミナーを開催いたします!

セミナーでお伝えする内容(一部)

- ☑ 保育園・幼稚園業界を取り巻く環境はどのように変化してきたか、どのように変化していくのか
- ☑ 認定こども園へ移行するにはどのようなスケジュールで行動すべきか
- ☑ 自治体との事前協議には何が必要なのか
- ☑ 保護者負担額の設定はどのように行うのか
- ☑ 保護者向け・職員向け説明会はいつ実施し何を伝えるべきか
- ☑ 収支(施設型給付費と人件費)はどのように変わるのか
- ☑ 職員の方々の配置はどのように変わるのか
- ☑ 園児募集の考え方はどのように変わるのか



このような疑問をお持ちの方はぜひご参加ください

- ▶ 認定こども園へ移行すると、追加で採用が必要?
- ▶ 上記に伴って現在より人件費は増加する?
- ▶ 1号認定児の受け入れを行うために幼稚園免許も全職員が取得する必要がある?
- ▶ 1号認定児の募集は難しいと聞いているがどのように行うべき? そもそも募集は可能?
- ▶ 1号認定児だから長期休暇を設定しないといけなの?
- ▶ 認定こども園の類型は何が違うの? 幼保連携型認定こども園と保育所型認定こども園どちらに移行すべき?
- ▶ 2号認定だと副食費は無償化にならないけど、1号認定になると副食費が無償化になる園児がいるの?



講座にてお伝えする3つのポイント

Point
01

保育所から認定こども園へ移行する必要性

認可保育所の現状を踏まえて、認定こども園移行がなぜ今必要なのかをお伝えいたします。



Point
02

認定こども園移行のポイント解説

認定こども園移行で押さえるべきポイントを要点を絞ってお伝えいたします。



Point
03

認定こども園移行後の運営手法

認可保育所と認定こども園の運営はいくつか大きく異なる部分があります。認定こども園移行後に気を付けるべきポイントについてお伝えします。

全国どこでも参加 OK! オンラインセミナー開催

開催
日時

2024年9/2(月)・17(火)・26(木)・10/2(水)

開催時間:13:00~15:00 (ログイン開始:開始時間30分前~)

※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

申込期限

・銀行振込み:開催日6日前まで ・クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます

無料メールマガジン購読者募集中!!

コンサルティング現場における成功事例や最新情報をメールで配信!ぜひご活用ください。右記のQRコードからWebページへアクセスください。



保育園経営



認定こども園・幼稚園